

平成29年度港区手話講習会 「上級クラス」 受講生募集案内

I. 「上級クラス」 受講案内

1. 講習の内容

聴覚障害、聴覚障害者の生活および関連する社会福祉制度についての理解と認識を深めるとともに、初級中級クラスで学んできたことをベースに、上級クラスで必要な語彙や表現技術を習得して、登録手話通訳者を目指す学習をします。

2. 受講資格

Ⅱの「上級クラス」 選考試験合格者

3. 講習期間

平成29年5月9日～平成30年2月27日

全35回 毎週火曜

※但し、悪天候等の理由により休講となった場合には、2月22日木曜日を予備日とします。

※休講のお知らせは社会福祉協議会のホームページに前日もしくは当日掲載しますので、ご確認ください。

4. 時間

午前10時～正午

5. 募集人数

20名

6. 会場

港区立障害保健福祉センター(芝1-8-23)

※都合により会場を変更する場合がございます。

7. 費用

受講料 (無料) 保険料 (300円)

Ⅱ. 「上級クラス」 選考試験受験案内

1. 受験資格

受験資格は、次に掲げる①～⑤全てを満たす方

①港区に在住・在勤・在学の15歳以上(中学生不可)

②手話の学習経験が2年程度ある人、もしくは同等レベルの手話技術を有する人

③全回数参加できる見込みのある人

④音声による日常会話に支障のない人(文字による情報保障はありません)

⑤聴覚障害者の福祉の向上に熱意があり、将来港区社会福祉協議会の登録手話通訳者等として活動する意思のある人

※すでに港区および他地域で同等の講習会を修了した人は申し込みできません。

2. 選考試験

平成29年3月7日(火) 午前10時～正午。港区立障害保健福祉センター(港区芝1-8-23)

3. 選考試験内容

初級・中級クラスを通して講習した内容等をもとに、手話技術や聴覚障害等に関する必要な知識を有しているかを確認し、選考するための試験です。

(1) 筆記試験

聴覚障害および障害者福祉に関する問題等

(2) 読み取り筆記

ビデオ画像を見て手話を読み取り、問題に解答します

(3) 聞き取り表現

テープの音声を聞き取りながら、手話で表現します

※参考テキスト：「手話を学ぼう手話で話そう」 全国手話研修センター 発行

4. 受験申込み方法

申込書に必要事項を記入し、「区内在住・在勤・在学」の証明ができるもののコピーと住所・氏名を記入し、82円切手を貼った返信用封筒（長形3号）を同封し、窓口または郵送でお申し込みください。封筒の表左側に「上級クラス選考試験申込書在中」と朱書きしてください。（申込み時にいただいた書類は、お返しできませんので、ご了承ください。記入もれや、書類に不備がある場合は受付できないこともありますので、ご注意ください）

5. 締め切り 平成29年2月23日（木）17時必着。

6. 受験票の送付 受験票は3月3日（金）までに送付しますので受験当日に持参してください。

7. 試験結果（可否）の通知 試験結果は受験者全員に、郵送により3月17日（金）までに通知します。

8. その他 試験問題、試験結果等についての問い合わせには一切応じませんので、予めご了承ください。

9. 申込み・問い合わせ 〒106-0032

港区六本木5-16-45 港区麻布地区総合支所2階

港区社会福祉協議会 生活支援係 港区手話講習会 担当

TEL 03-6230-0282 FAX 03-6230-0285

平成29年度港区手話講習会
「上級クラス」受講および選考試験申込書

フリガナ			
氏名			
住所	〒		
	TEL () / FAX ()		
～手話学習の経験(講習会等)～			
受講年度	講習会等の名称	クラス	修了(予定)・未修了
平成()年度	港区手話講習会	初級	修了・受講したが未修了
平成()年度	港区手話講習会	中級	修了(予定)・受講したが未修了
平成()年度	港区手話講習会	上級 (旧通訳養成含む)	未修了
将来、登録手話通訳者等として活動する意思が			ある ・ ない ・ 分からない
所属手話サークル等	あり(区・市) サークル名等() なし		
備考			

事務局記入欄	申込書 受付日	受験票 送付日	合否通知 送付日	
	/			

**区内在住・在勤・在学を
証明するコピーは、裏面
に貼り付けてください。**